

# オススメ!



## 紅茶が動かした世界の話

千野 境子 / 著  
国土社(2011年) 本体価格1300円+税

同じ1本の茶の樹から摘んだ葉が、製法の違いによって紅茶や緑茶、ウーロン茶などになります。茶のルーツ、世界の歴史におよぼした影響や、アメリカに渡り茶の栽培に奮闘した日本人の話などが掲載されています。茶の始まりは紀元前2737年。普段何気なく飲んでいる茶は、とんでもなく古くからあり世界を回っていたのです。

## 中学生からの職人塾

職人になりたい人のための職種ガイド

伊藤 建男 / 著  
武山 まき / 絵  
リヨン社(2005年) 本体価格1400円+税

古来より日本はものづくりが盛んで、熟練の技を持つ職人が大勢いました。日本人の手先の器用さは世界に誇れるものです。ページを開いて職人の心意気を感じてみよう。

あなたの将来を決めるキッカケになるかもしれません。



# ジツヨウシヨ

日頃の生活に、そして将来に役立つ  
実用書をご紹介します。

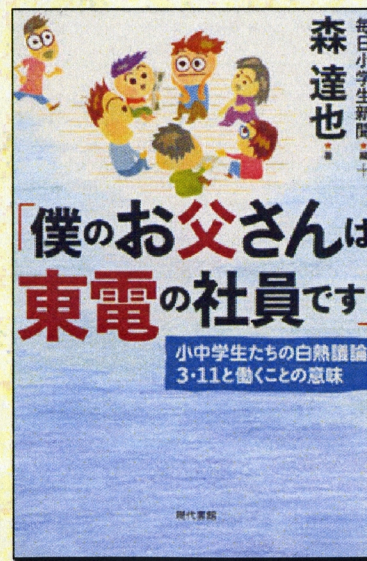
次ページにも続きます。

## 14歳の世渡り術 ぼくらの裁判をはじめよう

郷田マモラ / 著  
河出書房新社(2011年) 本体価格1200円+税

「裁判」って、  
意外とみんなの身近にあるんです。

裁判員制度のことや、裁判傍聴の様子等が一般の人からの目線で書かれてあったり、マンガで読ませる部分もあるのでとても分かりやすいです。中学生の傷害事件の模擬裁判があるので一緒に考えてみよう。



## 「僕のお父さんは東電の社員です」

小中学生たちの白熱議論!  
3・11と働くことの意味

毎日小学生新聞 / 編  
森達也 / 著  
現代書館(2011年) 本体価格1400円+税

そもそも原子力発電所って何だろう?  
誰が何のために開発したのだろう?

あなたは原発は必要ないと思う?とても難しいことだけれど、目を背けないで。小学生から大人まで、みんなが真剣に語った思いに耳を傾けて。